

第3回市議会報告会(タウンミーティング)を開催

◆◆ 会議の概要 ◆◆

日時・場所：平成26年11月30日(日)

第1会場 午前10時～正午 総合社会教育センター「公民館ホール」

第2会場 午後2時～午後4時 総合福祉センター「研修室」

来場者数：第1会場 28人・第2会場 32人 合計 60人

出席議員：16人

報告会の流れ

(1) 議長あいさつ

(2) 報告事項

① 平成25年度一般会計・特別会計決算認定について

② 各常任委員会における委員会報告（総務委員会、建設経済委員会、厚生文教委員会）

③ 報告事項に対する主な質疑応答

(3) 意見交換会

◆◆ 報告事項に対する主な質疑応答 ◆◆

【第1会場】

問 決算報告にある繰越明許費とはどういうものか。

答 繰越明許費とは、その年度に使うべき財源が何かの理由で使うことができなかつたので、次年度にその財源を繰り越すものである。

問 子ども子育て支援新制度についての大きな取り組み「保育、子育て支援の拡充、質の向上」の具体的内容、特に質の向上について、本市ではどのような動きがあるのか。

答 子ども子育て支援新制度は、全国的に問題となっている待機児童を減らし、子育てのしやすい社会を目指すものであり、本市では待機児童はなく、質の向上も大丈夫と考えるが、来年度、私立の認定こども園が計画されていると聞いている。

問 一般会計決算の歳入で自主財源が66.5%とあるが、これは全国または、海部地区の中で比べて良いのか悪いのか。また、市税が56.6%というのはどうなのか。

答 財政力指数に関係するが、本市の自主財源66.5%は海部地区の中では1番良いと思われる。財政力指数(24年度決算)を全国791市で比較すると本市は40番目であり、市税の56.5%は尾張18市(25年度)の一人あたりの税収を比較すると、本市は18万円であり、小牧市、長久手市に続き、3番目となっている。